

令和元年度 天王寺区区政会議委員評価シート（集計）

集計委員人数計： 27 人

【評価】 4…思う 3…やや思う 2…あまり思わない 1…思わない

1.【様式2】各経営課題において取り組んだ内容は、総合的に見て、めざすべき将来像の実現に有効であったと思いますか？

経営課題	めざすべき将来像	評価 (人数)				平均点	出された意見
		4	3	2	1		
【経営課題1】 区民の声集約と反映プロセスの強化	<ul style="list-style-type: none"> 市民満足度を高める能力を備えた区役所職員が、性別・年齢・居住年数等において多様な「サイレント・マジョリティ」を含めた区民の声を的確に把握し、区政運営への反映に取り組み、住民主体の自治の実現、区民に身近な総合行政の拠点としての区役所づくり、区民が満足・納得できる区役所運営が図られている状態 	8	13	4	1	3.1	<ul style="list-style-type: none"> 広報紙等による情報発信は充実してきたと感じる 区役所での職員の対応が親切 各地域のイベント等に区役所職員が出席して、区民の声を聞いてくれている SNSなどを有効に使って、面と向かって発言することを面倒だと思う住民の意見を集約する方法を考える必要がある
【経営課題2】 「日本一の文教『都市』」をめざした人材育成の取組	<ul style="list-style-type: none"> 未来を担う人材育成に、乳幼児期から取り組んでいる状態 学校教育に加えて、子どもが社会で生きて行く力を育むための「社会教育」の機会が提供されている状態 	10	15	2	0	3.3	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍でも持続可能なスタイルの確立が急務 学校園と連携・協力を更に強化し、より良い教育環境を継続させてほしい 人材育成の取組は十分とは言えない グローバル人材の育成等は順調に行われている
【経営課題3】 支援を要する一人一人ひとりの命を守り抜く地域福祉	<ul style="list-style-type: none"> 急病時・災害時に支援を要する人が孤立しないよう、見守り体制が構築され、見守りが必要な全ての人が見守られている状態 全ての高齢者が交流できている状態 全ての区民が健康に関心を持ちいきいきと生活できている状態 	6	12	8	1	2.9	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の見守り、交流を小さな単位でフォロー出来るまちづくりが必要 民間の知恵をうまく活用して充実を図ってほしい 見守りが必要な人の中で引きこもりの方を把握することが課題ではないか

【経営課題4】 地域の力を結集した「防災力」向上の取組	・防災力の向上による区民の自助・共助力の強化、並びに公助力の充実を図ることにより、いつ大災害が起きても区民の命が守られ、ライフラインが途絶しても1週間、自宅または避難所で安心して生活(生き残れる)ができる状態	7	9	7	1	2.9	・区役所と災害救助青年部との関わりがポイント ・各地域で防災訓練も実施され、コミュニケーションが充実している ・命を守ることには終わりなく追及する必要がある
【経営課題5】 戦略的なシティ・プロモーションの推進	・歴史的・文化的資産を活かして多くの人が集いにぎわうまち	10	9	3	2	3.1	・身近な天王寺区の魅力を掘り起こして発信する必要がある ・天王寺区の魅力発信がマップ等でできている ・他区との連携を引き続きお願いしたい
【経営課題6】 大きな公共を担う活力ある地域社会づくり	・多様な活動主体が協働し、「自らの地域のことは自らの地域が決める」という意識のもと、地域の課題の解消に取り組む住民主体の自律的な地域運営が進められている状態	8	9	6	2	2.9	・活力ある地域づくりは地道な努力が必要 ・中長期的な展望で進めるべき ・根気よく周知し、つながりの輪を広げていくしかない

2. 上記のような天王寺区の経営課題は、区の目標の実現に有効であったと思いますか？

区の目標(何をめざすのか)	評価数(人数)				平均点	出された意見
	4	3	2	1		
・みんなの「思い」が区政に反映されているまち ・未来を担う人材が育成されているまち～日本一の文教「都市」の実現～ ・「命を守る政策」がしっかりと進められているまち ・歴史的・文化的資産を活かして多くの人が集いにぎわうまち ・つながりあい、支え合い、助け合うまち	9	12	5	0	3.2	・天王寺区の長所・短所をつかんでいる ・恒常性も大事だが変わり続ける社会のニーズもしっかり捉えた先駆的事業がないと区民の心を掴めなくなるかも ・全体的に活発に運営されている